



# 宗四小だより

4月号

児童数 522名

志木市立宗岡第四小学校

志木市上宗岡1-1-2

048-473-5250

<http://www.mune4syo.ed.jp/>

令和2年4月8日発行

目指す学校像『笑顔・感動いっぱい 虹色に輝く みんなの学校』



入学・進級 おめでとうございます

校長 高柳 政行

桜の花が満開の時を迎え、令和2年度がスタートしました。110名の新入児童を迎えて、全校児童522名、ひまわり2学級を含む19学級での出発です。心も体もたくましく成長されたお子様のご入学・ご進級を教職員一同心よりお祝い申し上げます。

私は、この度、宗岡第四小学校第12代校長を務めさせていただくことになりました高柳政行です。河川の近くで、どっしりと深く根を張るような安定感と高くそびえた柳の枝葉のようなしなやかさを大切にしていきたいと考えています。どうぞよろしく願いいたします。

さて、今年度の「目指す学校像」は、「笑顔・感動いっぱい 虹色に輝く みんなの学校」としました。**笑顔**の基本は、自分はここにいていいんだ。なくてはならない存在なんだ。自分は役にたっているんだという貢献感を実感できることだと考えます。**感動**の基本は、日々の授業はドラマととらえ、学ぶことが楽しい授業、主体的に学ぶよさがわかる授業を演出すること。それには、よく聞き、よく表現できる授業。あたまをフル回転でき、全員が発表できる授業。また、授業中、自分の思いや考えを受け止めてもらえること、困っている時、助けてと言えること。そして、困っている人がいたら助けてあげられるようなそんな深い学びのある授業に感動が隠れていると考えます。**虹色**の基本は、違いを認め合えること。それぞれのよさを生かして協力し合うことですてきな虹ができます。自分と同じように他の人も大切なんだという**人権感覚**を大事にしていきます。**みんなの学校**は、友達のいいところクラスのいいところが言える。他のクラスのよさもわかること。子どもだけでなく教師も同様です。そこで、各教師が積極的に他のクラスにも授業に入る（クラスをまたがり授業交換、給食交流を行うなど）ことを積極的に行っていきます。また、保護者の皆様にはまわりが育ててわが子も育つ意識を醸成していただきたいと考えています。そのためにも保護者、地域の方に、いつでも授業を見にきていい学校、授業に協力をしていただける地域に開かれた学校にしていきます。

宗四小の校歌の最後のフレーズに「未来をになうわれらわれら」という歌詞があります。そこには、一人一人がよりよい未来社会を主体的に描き、協力して築いていこうとすることや一人一人が幸せな人生を送っていこうとすることが示されているように思います。「未来をになうわれらわれら」の力を育成するためにも「笑顔・感動いっぱい 虹色に輝く みんなの学校」は欠かせないと考えています。

昨今、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、日本全国が大きく揺れています。学校現場もその影響を受け、先行きが不透明なまま、不安や緊張感が大きくなっています。しかし、今、大切なのは、不安に支配されるのではなく、「不安や怖さとともに生きる」という覚悟や心を持つことなのだと考えます。それは、目の前の事実を「怖い」と感じたままに、ただ今できることをコツコツと積み上げていくこと。毎日を新しい日だと思って生きていく感覚を持つことではなでしょうか。その点で、6日（月）に新年度の準備のために登校してくれた6年生は立派でした。参加した全員がマスクを忘れることなく着用していました。落ち着いて体育館に集合し、入学式の準備や新年度の準備として、机や椅子の移動、教室や流し、靴箱の清掃、配布物の整理など、友達と協力しながらよくやってくれました。見習いたい姿勢です。日々情勢は変化しています。今後どう対応していくか見えない部分もありますが、その時、その場で、冷静に、できうる最大の対応を考えていきます。引き続きメールやホームページで情報を発信していきますので、ご確認ください。